

# 平成28年度 岩手県立花巻農業高等学校経営計画

1 現状把握及び将来展望	対 象			
	児童・生徒	保護者	地域住民	進路先他
	(1) 学校に対するニーズ ①進路実現に向けた指導 ②分かる授業と学力向上及び技能・技術習得 ③生徒会、農業クラブ部活動の充実と環境整備 ④各種資格取得	①進路目標の実現 ②部活動の活発化 ③基本的な生活習慣の確立 ④個に応じた学習指導とキャリア教育の充実	①地域産業・農業担い手の育成とふるさと振興 ②人的・物的教育財産の活用 ③学校開放及び学校からの情報発信 ④地域連携事業への参加	①新しい職種にも対応できる専門性の深化と基本的知識・技能の定着 ②社会人として通用するものの見方、考え方ができる生徒
(2) 学校に影響を与える変化	①グローバル化の進展等に伴う国内外の農業情勢の変化 ②生徒を取り巻く生活環境や経済状況の変化 ③少子化の進行と特別な支援を要する生徒の増加 ④大震災からの本格復興完遂に向けた取組			
(3) パートナーとの関係	パートナー			
	P T A	教育委員会	他（地域・関係機関）	
	①家庭教育の充実 ②P T A活動や学校行事を通じた連携強化 ③学校経営への参画	①学校づくりへの支援 ②いわて県民計画「第3期アクションプラン」における学校教育の充実に向けた取組	①学習活動・生徒指導の相互理解と連携 ②定期的情報交換 ③地域資源と学校資源の融合	
2 目指す学校像	宮澤賢治先生が実践した「愛と慈しみの農業教育」を基本とし、新しい時代を見据えた人間教育・農業教育を実践する活力のある学校 ①授業に活気があり、部活動が盛んな学校 ②保護者や同窓生、地域に信頼される安心・安全な学校 ③進学も含め進路目標が実現できる学校 ④生徒全員が満足して卒業し「ふるさと振興」を担う人材育成を行う学校			
3 今後の取組方針	①分かる授業と部活動の活性化 ・教員の授業力向上（カリキュラム・マネジメントによる授業改善、アクティブラーニング・ICT・ユニバーサルデザインによる授業と個別指導の充実、年2回の研究授業、他校への授業参観） ・家庭学習の定着と基礎学力の向上 ・家庭学習を1時間以上する生徒50%以上 ・観点別評価による指導の改善と適切な評価 ・自己肯定感を持つ生徒60%以上 ・基礎力確認調査2年生正答率：国語46%、数学42%、英語41% ・授業が分かる生徒80%以上（高2数学60%以上、英語55%以上） ・高校生活満足度80%以上 ・会議や行事の精選と部活動指導体制の整備 ②信頼される学校づくり ・個を大切にする教育相談といじめや体罰のない学校 ・生活目標（挨拶の励行・時間の厳守・整理整頓・端正な身だしなみ・正しい言葉づかい）の徹底と落ち着いた学校生活 ・予防的生徒指導、情報モラル教育の充実と家庭や関係機関との連携強化 ③進路目標の実現 ・進路目標の早期設定と組織的・系統的な進路指導・キャリア教育の強化 ・専門資格の取得に向けた指導の充実 ・就職内定率10月80%、12月95% ④ふるさと振興を担う人材育成 ・「いわての復興教育」と「そなえる」を中核とした実践的な防災・減災教育の充実 ・地域連携事業への積極的な参加（挨拶運動、社会事業委員会、鹿踊部等公演依頼への対応） ・生徒会・農業クラブ・各種委員会・ボランティア活動の充実、地域への発信と貢献 ⑤業務推進の基本姿勢 ・「チーム花農」による学校組織全体としての対応とその改善に向けた工夫 ・計画的な教員研修の充実（校内研修と教育センター等での校外研修） ・O J Tの工夫とP D C Aサイクルによる業務遂行			